				_								
処分ID	1141001		処分名	利用の	)許可又は許可事項変	変更の許可						
区分	申請に対する 分・条例	処処	<b>业分権者</b>	指定管	理者							
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	文化振	· 興課							
根拠 規定	鈴鹿市民会館	条例		第8条第1項								
	① 鈴鹿市民会	会館条	例			第9条						
基準 規定	② 鈴鹿市暴:	力団排	除条例			第9条						
	3											
	設定の有無	有	当初設	平成30年1月1日	最終更新日	令和7年4月24日						
	非公開該当		未設定	理由								
				、次の(	1)から(5)まで <b>の</b> いず	れかに該当する	場合は、利用許可を					
		公安を	害し、善良		谷を乱すおそれがある							
					の教唆、権利の侵害	・人種や信仰等に	に係る差別を助長す					
	るおそれがあると認められる場合 (2) 施設等を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。											
	<ul><li>(3) 暴力排除の趣旨に反するおそれがあると認められるとき。</li><li>(4) 会館の管理運営上支障があると認められるとき。</li></ul>											
	・催事の内容が、騒音、振動、悪臭等を発生させるもので、これらに対する対策が不十分で											
	ると認められる場合   ・催事の内容が、利用者、近隣住民等の生命、身体又は財産に危害を及ぼすおそれがあると											
	認められる場	合										
審査基準		`施設(	り収容定員	を超近	過することが予想され <sub>、</sub>	る等、消防法上危	10度であると認めら					
	・催事の内容 る場合	₹が、当	該催事終	了後の	清掃、直後の利用に	支障を来すおそれ	れがあると認められ					
		健館の問	寺間、特別	設備等	の設置方法、市民会	:館の設備及び備	品の使用について、					
					があると認められる¤ 定管理者が利用を不		÷_					
				.75 ( )[	C		. 0					
	〇鈴鹿市暴力 (公の施設の			限)								
	第9条 市長	きしくは	市教育委	員会又	は地方自治法(昭和							
					D団体は、市が設置し :において同じ。)の利							
	当該公の施設	の利用	用の許可を	した場	合において、当該利用	用が暴力団を利す	トることとなると認め					
	るときは、当該利用を許可せず、又は当該利用の許可を取り消すことができる。この場合において、当該不許可又は許可の取消しの処分は、当該公の施設の利用の許可又は許可の取消											
	しについて定める他の条例の規定に基づいてなされた処分とみなす。											
		ı										
標準処理	設定の有無	有	当初設	定日	平成30年1月1日	最終更新日	令和7年4月24日					
期間	期間	即日										
聴聞等												
備考	利用許可の申  全館条例施行				用日の1年前の日が	属する月の最初の	の開館日(鈴鹿市民					

処分ID	114100	12	処分名	利用料	4金の還付						
区分	申請に対す 分・条例	でる処	処分権者	指定管	<b>营理者</b>						
担当部署	部文化スを	ポーツ部	部課	文化振	<b>長興課</b>						
根拠 規定	鈴鹿市民会	≩館条例	<u> </u>			第12条ただし書					
	① 鈴鹿市	民会館	条例施行規則	則		第7条					
基準 規定	2										
	3					<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>					
	設定の有額	無 有	当初設	定日	平成28年9月15日	最終更新日	令和7年4月24日				
	非公開該当         未設定理由           ※ 基準規定(参考)										
			<sup>ち)</sup> が定めた還(	- - トス							
	7)1    16 70	百生日	がためたと	7 15只出入	<b>-</b> 6℃						
審査基準											
標準処理 期間	設定の有領			定日	平成28年9月15日	最終更新日	平成28年9月15日				
	<b>期間</b> 14日以内										
聴聞等											
備考											

処分ID	1141003	請に対する処								
区分	申請に対する 分・条例	5処	L分権者	指定管	理者					
担当部署	部 文化スポ	一ツ部	課	文化振	<b>長興課</b>					
根拠 規定	鈴鹿市民会館	館条例	·			第13条第1項				
	①									
基準 規定	2									
	3					<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>				
	設定の有無	設定の有無 有		定日	平成28年9月15日	最終更新日	令和7年4月24日			
	非公開該当				(4)士での合てに註业	ナス担合に限しる	で到去てこしが云キ			
	ます。									
	合									
							そ全が保たれ、危険			
		引設備等	等の使用後	、現状	に復することができ、	直後の利用に支	障を来すおそれが			
	<b>/ひい-河口</b>									
<b>=</b> + + *										
審査基準										
標準処理	設定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月15日	最終更新日	平成28年9月15日			
期間	期間即日									
聴聞等	WILL WILL									
備考										
(円) (フ)										

処分ID	1141004		処分名	利用σ	)許可又は許可事項変	変更の許可						
区分	申請に対する 分・条例	5処 🙎	L分権者	指定管	<b>管理者</b>							
担当部署	部文化スポー	ーツ部	課	文化扬	長興課							
根拠 規定	<u></u> 鈴鹿市文化名	会館条例				第8条第1項						
	① 鈴鹿市文	化会館	<del></del> 条例		第9条							
基準 規定	② 鈴鹿市暴	力団排	除条例		第9条							
	3											
	<b>設定の有無</b> 有 <b>当初設定日</b> 令和7年4月24日 <b>最終更新日</b> 令和7年4.											
	非公開該当		未設定	理由								
	文化会館の施設及び設備は、次の(1)から(5)までのいずれかに該当する場合は、利用許可をすることができません。											
	(1) 公益又に	は公安を	害し、善良		谷を乱すおそれがある		_					
	・催事の内容が、犯罪又は違法行為の教唆、権利の侵害、人種や信仰等に係る差別を助長するおそれがあると認められる場合											
	(2) 施設等を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。											
	(3) 暴力排除の趣旨に反するおそれがあると認められるとき。 (4) 会館の管理運営上支障があると認められるとき。 ・佐裏の内容が、野会、振動、悪鳥等を発生させるよので、これらに対する対策が不士分でも											
	・催事の内容が、騒音、振動、悪臭等を発生させるもので、これらに対する対策が不十分であると認められる場合 ・催事の内容が、利用者、近隣住民等の生命、身体又は財産に危害を及ぼすおそれがあると認められる場合											
審査基準	・入場者数だれる場合	が施設の	の収容定員	を超過	過することが予想され	る等、消防法上危	険であると認めら					
	・催事の内	容が、当	<b>á該催事終</b>	了後σ	)清掃、直後の利用に	支障を来すおそれ	れがあると認められ					
					の設置方法、文化会		品の使用について、					
					があると認められる <sup>は</sup> 定管理者が利用を不		0					
	〇鈴鹿市暴力	力団排除	全条例				-					
	(公の施設)	の利用に	こおける制				\					
	の規定により	指定さ	れた法人そ	その他の	.は地方自治法(昭和 の団体は、市が設置し	た公の施設(同)	去第244条第1項に					
					において同じ。)の利 合において、当該利用							
	当該公の施設の利用の許可をした場合において、当該利用が暴力団を利することとなると認めるときは、当該利用を許可せず、又は当該利用の許可を取り消すことができる。この場合におい											
	て、当該不許可又は許可の取消しの処分は、当該公の施設の利用の許可又は許可の取消しに ついて定める他の条例の規定に基づいてなされた処分とみなす。											
標準処理	<b>設定の有無</b> 有 <b>当初設定日</b> 平成28年9月15日 <b>最終更新日</b> 平成28年9月15日											
期間	期間	即日										
聴聞等												
<u> </u> ;;; -;-					やきホールにあってし 利用日の2月前又は3							
備考	日(鈴鹿市文					ヽヽ」 ロコ ヘン I型 カ						

処分ID	1141005 申請に対する処			処分名	利用料	斗金の減免						
区分		青に対する 条例	処	<b>见分権者</b>	指定管	<b>管理者</b>						
担当 部署	部	文化スポ-	ーツ部	課	文化摄	長興課						
根拠 規定	鈴鹿	東市文化会	全館条件	列			第12条第4項					
	1	鈴鹿市文 <sup>,</sup>	化会館	·条例			第12条第4項					
基準 規定	2											
	3											
	設	定の有無	有	当初設	令和7年4月24日	最終更新日	令和7年4月24日					
		公開該当	( ) -	未設定								
		基準規定	(参考	)								
	(利 第1											
	2 略 3 略											
	4 指定管理者は、災害その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。											
						≤認めるとき」とは、災 利用することが困難 <sup>-</sup>						
審査基準												
標準処理	<b>設定の有無</b> 有 <b>当初設定日</b> 平成28年9月15				平成28年9月15日	最終更新日	平成28年9月15日					
期間		期間	10日以	人内 T								
聴聞等												
備考												
JII - J												

処分ID		1141006		処分名	I	利用料	全の還付			
区分	申i 分•	青に対する 条例	処	処分権	耆	指定管	理者			
担当部署	部	文化スポー	ーツ部	ß	課	文化振	<b>長興課</b>			
根拠 規定	鈴原	鹿市文化会	館条	例				第13条ただし書		
	①	鈴鹿市文·	化会館	館条例施	行	規則		第8条、別表第3		
基準 規定	2									
	3									
	設定の有無 有 当初設定日 平成28年9月15							最終更新日	令和7年4月24日	
		<mark>公開該当</mark> 基準規定	(糸字		定	理由				
		金十九之 紙『指定管								
	,,,,,	<i>7</i> 1.74,72		. ,						
審査基準										
im the her war	<b>設定の有無</b> 有 <b>当初設定日</b> 平原				定日	平成28年9月15日	最終更新日	平成28年9月15日		
標準処理 期間	期間 14日以内									
聴聞等										
<b>进</b> 字				ı						
備考										

処分ID	1141007		処分名	特別認	设備等の許可					
区分	申請に対する 分・条例	処	<b>心分権者</b>	指定管	<b>管理者</b>					
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	文化振	長興課					
根拠 規定	鈴鹿市文化会	会館条係	列			第14条第1項				
	①									
基準 規定	2									
	3									
	設定の有無	有	当初設	令和7年4月24日	最終更新日	令和7年4月24日				
	<b>非公開該当</b>	の計画	<b>未設定</b>	オス坦今に限いる	で図することができ					
	特別設備等の許可は、次の(1)から(4)までの全てに該当する場合に限り承認することかます。 (1) 文化会館の施設及び設備の利用許可を受けている、又は受けることが見込まれてい									
	合				:損傷するおそれがな		70.22.540 CV 10-39			
					客その他施設内の全		で全が保たれ、危険			
		削設備等	等の使用後	、現状	に復することができ、	直後の利用に支	障を来すおそれが			
審査基準										
標準処理	設定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月15日	最終更新日	平成28年9月15日			
期間	期間	即日	Γ							
聴聞等										
備考										

処分ID	1141008		処分名	利用料	料金の減免					
区分	申請に対する 分・条例	処り	<b>业分権者</b>	指定管	· 理者					
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	文化摄						
根拠 規定	鈴鹿市民会館	官条例	•			第11条第4項				
	① 鈴鹿市民	会館条	例		第11条第4項					
基準 規定	2									
	3									
	設定の有無	有	当初設	定日	令和7年4月24日	最終更新日	令和7年4月24日			
	非公開該当		未設定							
	※ 基準規定	(参考)								
	鈴鹿市民会節 (利田料全)									
	(利用料金) 第11条 略									
	2 略 3 略 4 指字管理者は、災害その他特別の理由がなると認めるとさけ、利用料金を減額し、又は免									
	4 指定管理者は、災害その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。 ・「災害その他特別の理由があると認めるとき」とは、災害その他緊急事態の発生により市民									
	会館を利用す				:認めるとき」とは、災 利用することが困難・					
審査基準	5 略									
街旦坐午										
標準処理	<b>設定の有無</b> 有 <b>当初設定日</b> 令和7年4月2					最終更新日	令和7年4月24日			
期間	期間									
聴聞等										
備考										
7H1 77										

処分ID		1142001		処分名	使用の	)許可					
区分		青に対する 条例	処り	<b>L分権者</b>	指定管	理者					
担当部署	部	文化スポ-	ーツ部	課	文化則						
根拠 規定	佐佐木信綱記念館条例 第5条第1項										
	1	佐佐木信	綱記念	館条例			第7条第1項				
基準 規定	2										
	3										
	設定の有無 有 <b>当初設定日</b> 平成28年9月14日 <b>最終更新日</b> 平成28年9月14										
		<mark>公開該当</mark> 左佐木信編	<b>□=</b> ¬ <b>△</b> 4	未設定							
	(許可の基準) 第7条 指定管理者は、第5条第1項の許可を受けようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、当該施設等の使用(以下「使用」という。)を許可しないものとする。 (1) 公益又は公安を害し、善良な風俗を乱すおそれがあるとき。 (2) 施設等を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。 (3) 寄附金品を募集し、又は物品を販売するおそれがあるとき。 (4) 管理運営上支障を来すおそれがあるとき。 (5) 前各号に掲げるもののほか、指定管理者が使用を不適当と認めたとき。										
審査基準	(公第の規当るで	現定により 定する公の 該公の施設 さは, 当記 当該不許	利用に若してはおおいます。 指定される を表現る を表現る を表現る を表現る を表現る を表現る を表現る を表現	おける制限 は市教育委れた法人で いう。以下 用の許可を を許可の取	員会又そこの係 この条 したという が、消しのが	は地方自治法(昭和D団体は, 市が設置したいて同じ。)の利合において, 当該利別合において, 当該利別当該利用の許可を取処分は, 当該公の施設いてなされた処分とみ	、た公の施設(同)  用の許可の申請 用が暴力団を利す  り消すことができ 段の利用の許可!	去第244条第1項に があった場合又は 「ることとなると認め る。この場合におい			
標準処理	設	定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日			
期間		期間	即日								
聴聞等	<u>1-1-</u> -		- <del></del>	<u></u>	ula <del>fr</del>	-T.\					
備考	便月	用日の30日	目前から	∍甲請(規則	則2条21	頃)					

処分ID		1142002		処分名	資料の	)特別利用の許可			
区分	申請分・	に対する 条例	処り	<b>业分権者</b>	教育委	員会			
担当部署	部	文化スポ-	ーツ部	課	文化則				
根拠規定	佐佐	木信綱記	念館组	 <b></b>		第6条第1項			
	① 1	左佐木信約	綱記念	館条例			第7条		
基準 規定	2 1	左佐木信約	綱記念	館条例施	行規則		第4条第1項		
	3								
	設定	官の有無	有	当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日	
		<b>公開該当</b> 佐木信綱		未設定	理由				
審査基準	(第す(1)(2)(4)(5)(2)(5)(5)(5)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)	可条と公施寄管前項のと 佐料条書の き盆設附理各のは読 木特条第 信別のよう 信別例の はい	) 管á公方を上掲定斗替 明利第6本 表記の 大き上掲はいる 記用 (1) 記用 (1) による まままな (1) により	は、等のは、 第のは、 第のは、 第のは、 第のは、 傷をもののののののののののである。 第二のののののでは、 第二ののののののでは、 第二のののののでは、 第二ののののでは、 第二ののののでは、 第二ののののでは、 第二ののののでは、 第二のののでは、 第二ののでは、 第二のの	月食又勿そかの中。 規 る以風滅則が指す。 規 許下に 別 所 別 所 別 所 別 所 別 所 別 の の の の の の の の の	の許可を受けようとす「使用」という。)を許らされがある。 またするおそれがある あるとき。 を管理者が使用を不同な でで は で で で で で で で で が しなければならな 提出しなければならな に で で で で かんがん で で で かんがん で で で で で かんがん で で で で で で で で で で で で で で で で で で	可しないものとすんとき。 とき。 らとき。 適当と認めたとき 適らにおいて,前項委 ちるのは,「教育委 は,佐佐木信綱記	る。 。 第2号中「施設等」と 員会が資料の特別	
標準処理 期間				当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日	
	<b>期間</b> 3日以内								
聴聞等 ———									
備考									

処分ID	1142003		処分名	使用料	4の減免				
区分	申請に対する 分・条例	処り	<b>业分権者</b>	教育委	員会				
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	文化則	才課				
根拠 規定	佐佐木信綱訂	己念館의	<b></b>			第9条第2項			
	① 佐佐木信	綱記念	館条例			第9条第2項			
基準 規定	2								
	3								
	設定の有無	有	当初設	定日	平成30年10月23日	最終更新日	平成30年10月23日		
	非公開該当	A A	未設定	理由					
	〇佐佐木信組 (使用料)	門記念館	官条例						
	第9条 略 2 教育委員: 3 略	会は, 特	寺別の理由	がある	と認めたときは, 前項	頁の使用料を減免	らすることができる。		
		\	vi-武과국	・スレキル	十	+分吟士スーレが	で キス		
	次の各号のいずれかに該当するときは,使用料を減額又は免除することができる。 (1) 他の地方公共団体その他公共団体(以下「他の地方公共団体等」という。)若しくは国又は 公共的団体等において,公用又は公共用(以下「公用等」という。)に供するため使用するとき。								
		団体において補佐							
審査基準		綱博:	上の業績を		,本市における市民(		の向上並びに研究の		
<b>番</b>	(4) 地震, 火	災,水	害等の災害		<sup>)</sup> ,資料館の講座室又 用の目的に供しがた				
標準処理	設定の有無	当初設	定日	平成30年10月23日	最終更新日	平成30年10月23日			
期間	期間	即日							
聴聞等		!							
備考									

処分ID	1142004 申請に対する処			処分名	使用料	外の還付						
区分		情に対する 条例	処	<b>业分権者</b>	教育委	養員会						
担当部署	部	文化スポ-	ーツ部	討	文化則							
根拠 規定	佐佐	法木信綱訂	念館组	条例			第10条					
	1	佐佐木信	綱記念	館条例施	.行規則		第10条第1項					
基準 規定	2											
	3											
	設定	定の有無	有	当初部	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成33年3月31日				
		公開該当		未設定								
	(使	を は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	付)			- LU'黑 <i>나</i> - 7 妨け	カのしわけして					
		以下以下	弗10余	き/こ/こし音	の祝疋I	こより還付する額は、	次のとありとする	0				
	笙1	n冬表の過	最付区4	<b>分及バ湯</b> (	计好							
	יינא	第10条表の還付区分及び還付額										
						い事由により,使用す。 の規定により使用の						
審査基準	求書	教育委員	会が記	忍めたとき	全額							
<b>金工卒</b> 年		育委員会										
標準処理	<b>設定の有無</b> 有 <b>当初設定日</b> 平成28年9月				定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日				
期間		期間	14日以	人内								
聴聞等												
備考												

処分ID	1142005 申請に対する処			処分名	Ì	使用許	中可の変更許可				
区分		清に対する 条例	処	処分権	者	指定管					
担当部署	部	文化スポー	ーツ部		課	文化則	 才課				
根拠 規定	佐伯	左木信綱訂	念館	条例施	行規	則		第5条第1項			
	1	佐佐木信	綱記念	館条例	施	行規則		第5条第1項			
基準 規定	2	佐佐木信	綱記念	館条例	施	行		第7条			
	3										
	設	定の有無	有	当初	]設:	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成33年3月31日		
		公開該当				理由					
	〇佐佐木信綱記念館条例施行規則 (使用許可の変更) 第5条 条例第9条に規定する使用者(以下「使用者」という。)が許可を受けた事項を変更しよう とするとき又は許可を受けた使用の中止をしようとするときは, 佐佐木信綱記念館使用許可変 更・中止申請書(第5号様式)に当該許可に係る許可書を添えて指定管理者に提出しなければ ならない。 2 略										
審査基準	〇佐佐木信綱記念館条例 (許可の基準) 第7条 指定管理者は、第5条第1項の許可を受けようとする者が次の各号のいずれまするときは、当該施設等の使用(以下「使用」という。)を許可しないものとする。 (1) 公益又は公安を害し、善良な風俗を乱すおそれがあるとき。 (2) 施設等を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。 (3) 寄附金品を募集し、又は物品を販売するおそれがあるとき。 (4) 管理運営上支障を来すおそれがあるとき。 (5) 前各号に掲げるもののほか、偽りその他不正の行為により許可を受けようとする管理者が使用を不適当と認めたとき。								る。		
	(審 <b>う</b> か		₹更後	の日程	が利	]用可能	<b>もな日であるかどうか</b>	,人数が使用可能	能な人数であるかど		
標準処理	<mark>処理</mark> 設定の有無 有 当初設定日 平成28年9月14日 最終更新日 平成28年9月										
期間	<b>期間</b> 3日以内										
聴聞等											
備考											

処分ID		1142006		処分名	特別和	用許可の変更許可				
区分		清に対する ・条例	処	<b>L分権者</b>	教育委	員会				
担当部署	部	文化スポ-	ーツ部	ā	果 文化則	才課				
根拠 規定	佐仁	左木信綱詞	己念館	条例施行	規則	期 第6条第1項				
	1	佐佐木信	綱記念	館条例旅	<b></b> 色行規則		第6条第1項			
基準 規定	2	佐佐木信	綱記念	館条例		第7条				
	3									
	設	定の有無	有	当初記	设定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成33年3月31日		
		<mark>公開該当</mark> 左佐木信絲			定理由					
審査基準	(第5)用な2 〇(第す(1)(2)(3)(4)(5)野	別条ですれ略を可条と公施寄管前者をすいれる。 佐の条と公施寄管前者を上のをするとのでは、 木基指は、又等金運号使 準許例又・ら 編準定当にを品営に用 変	可第は中な 闘)管当は活品をはまの11許止い 記 理該公汚を上掲を変条許申。 念 者施安損募支げ不変条許申。	更にです	たける特号 条連島 水おまめ おり いっぱい かんしょう いっぱい はい	音(以下「利用者」とい 用の中止をしようとす )に当該許可に係る が で 使用」という。)を許ら かを乱すおそれがある。 大するおそれがある。 し で の他不正の行為し と な 日であるかどうか	るときは、佐佐木 許可書を添えて教 る者が次の各号 可しないものとする とき。 とき。 ととき。 こより許可を受け	を信綱記念館特別利は育委員会に提出して のいずれかに該当る。 ようとする等, 指定		
標準処理期間										
	<b>期間</b> 3日以内 -									
聴聞等										
備考										

処分ID	1142008 申請に対する処			処分名	資料の	)閲覧又は利用の許	可			
区分		青に対する 条例	処	<b>L分権者</b>	教育委	<b>美員会</b>				
担当部署	部	文化スポ-	ーツ部	課	文化則	 才課				
根拠 規定	鈴原	鹿市資料飢	官条例	-			第9条第1項			
	1	鈴鹿市資	料館条	例施行規	則		第2条第1項			
基準 規定	2	鈴鹿市暴	力団排	除条例			第9条			
	3									
	設	定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日		
		公開該当 命鹿市資料	1 & <del></del>	未設定						
審査基準	第資(号2 〇(第の規当るて)	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	第3年 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	第1上育 余お市れい用を許 項いう資 条け教法。許可のう。 例る育人以可せの 前。そ 制委 人以可せ取	<ul><li>)利(以</li><li>以</li><li>以</li><li>以</li><li>会</li><li>し</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><l>の<li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の</li><li>の<th>けようとするものは, でする場合にあっては の場合にあっては の場合にあっという。) は地方自治がでで、) のはいてで、当該では、 のは、当該の利力では のでなされた処分とも のでなされた処分とも</th><th>会の 会の 会の を のに提出しなけれり のに提出しなけれり のに提出しなけれり のに提出しなけれり のに提出しなけれり を のいいでは のいいでは のいいできる のいできる のいでを のいできる のいできる のいできる のいでを のいで のいでを のいでを のいでを のいでを のいでを のいで のいでを のいでを のいで のいで のい</th><th>土資料閲覧申請書 料利用申請書(第2 ばならない。 )第244条の2第3項 去第244条第1項に があった場合又は げることとなると認め る。この場合におい</th></li></l></ul>	けようとするものは, でする場合にあっては の場合にあっては の場合にあっという。) は地方自治がでで、) のはいてで、当該では、 のは、当該の利力では のでなされた処分とも のでなされた処分とも	会の 会の 会の を のに提出しなけれり のに提出しなけれり のに提出しなけれり のに提出しなけれり のに提出しなけれり を のいいでは のいいでは のいいできる のいできる のいでを のいできる のいできる のいできる のいでを のいで のいでを のいでを のいでを のいでを のいでを のいで のいでを のいでを のいで のいで のい	土資料閲覧申請書 料利用申請書(第2 ばならない。 )第244条の2第3項 去第244条第1項に があった場合又は げることとなると認め る。この場合におい		
標準処理	設	定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日		
期間 		期間	3日以	内 						
聴聞等										
備考	資料館の管理は指定管理者によるが、資料の利用許可等は教育委員会による。									

処分ID		1142009		処分名	資料の	)貸出しの許可			
区分		青に対する 条例	処	処分権者	教育委	<b>美員会</b>			
担当部署	部	文化スポ-	ーツ音	課	文化則				
根拠 規定	鈴原	鹿市資料飢	官条例	i)			第11条		
	1	鈴鹿市資	料館	———— 条例			第11条		
基準 規定	2								
	3								
	設	定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日	
		公開該当		未設定	理由				
	(資 第1	鈴鹿市資料 ○料の貸出 1条 郷土 この限りで	し) 資料	の貸出しは,	行わな	ない。ただし,教育委員	員会が特に必要か	があると認めたとき	
	16,	<b>二</b> 0万成 7、	C-6.0	0					
審査基準									
標準処理	設	定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日	
期間	期間 3日以内								
聴聞等									
備考	資料	料館の管理	は指	定管理者に	よるが	、資料の利用許可等	は教育委員会に	よる。	
C. and									

処分ID	1142010 申請に対する処		処分名	施設0	D使用の許可又は使用	用変更の許可					
区分	申請に対する 分・条例	如	<b>见分権者</b>	市長							
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	文化則	才課						
根拠 規定	鈴鹿市考古博	専物館	条例			第6条第1項					
	① 鈴鹿市考	古博物	館条例			第7条第1項					
基準 規定	2										
	3										
	設定の有無	有	当初設	平成28年9月14日	最終更新日	令和7年9月5日					
	非公開該当	┡ <del>╽</del> ╪╫ <del>┉</del>	未設定	理由							
		は、鈴居	市考古博		€例第6条第1項又は第 、許可をしないことが <sup>-</sup>		けようとする者が次				
	(1) 偽りその	他不正	の行為に。	より許す	、計りをしないことが 可を受けようとするとき 市考古博物館の管理.		これのちてしき				
	→具体係	列として	、音、にお	い、振り	1750 ほ初館の官垤. 動等により他の使用を 1しようとするとき。						
	114回	<b>୯ I</b> + ノ≒	<del>  未</del> 07/こ07	八二丈八	104 72 9 DCC.						
審査基準											
標準処理	設定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日				
期間	期間	7日以	内								
聴聞等		•									
<b>農</b>			1								
備考											

処分ID	1142011		処分名	特別和	川用の許可						
区分	申請に対する 分・条例	処	<b>心分権者</b>	市長							
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	文化則							
根拠 規定	鈴鹿市考古博	<b>非物館</b>	<b>←</b>			第6条第2項					
	① 鈴鹿市考	古博物	館条例			第7条第1項					
基準 規定	2										
	3										
	設定の有無	有	当初設	平成30年5月8日	最終更新日	令和7年9月5日					
	非公開該当	┝ <del>╵╇</del> ╫ <del>┉</del> ┺	未設定	理由							
	〇鈴鹿市考古博物館条例 第7条 市長は、鈴鹿市考古博物館条例第6条第1項又は第2項の許可を受けようとする者が次										
	の各号のいずれかに該当するときは、許可をしないことができる。 (1) 偽りその他不正の行為により許可を受けようとするとき。 (2) 前号に掲げるもののほか、鈴鹿市考古博物館の管理上支障を来すおそれのあるとき。										
	〇鈴鹿市考古博物館条例第6条第2項の学術研究等の基準は、次のとおりとする。 (1) 考古学の学術研究の成果を学術雑誌等へ発表する場合										
	(2) 考古学の	)学術研	肝究の成果	を電子	推説等で見なりる場合 媒体に載せる場合 博物館資料に係る印		르스				
			れる行為が必要な								
帝本士洪											
審査基準											
標準処理	設定の有無	最終更新日	平成30年5月8日								
期間	期間	7日以	内								
聴聞等											
備考											
J. J.											

処分ID		1142013		処分名	i I	使用料	4の免除				
区分		清に対する ·条例	処	処分権	者	市長					
担当部署	部	文化スポ-	ーツ部		課	文化則	才課				
根拠 規定	鈴原	鹿市考古博	<b>∮物館</b>	条例					第10条		
	1	鈴鹿市考 <sup>·</sup>	古博物	<b>勿館条</b> 例	加施	行規則	第14条				
基準 規定	2										
	3										
	設	定の有無	有	当初	]設	定日	平成28年9月14	·日	最終更新日	令和7年9月5日	
		公開該当	- 1 <del>-12</del> +1			理由					
	第1	〇鈴鹿市考古博物館条例施行規則 第14条 鈴鹿市考古博物館条例第10条の規定により使用料を免除することができる場合は、次 のとおりとする。									
	(1)	ルとおりとする。 1)市が主催する事業のために使用する場合 2)学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条の規定による学校(以下「学校」という。)が教育									
	活動	動の場とし	て使用	目する場	合		が適当と認める場		071X(XI) 71	X C V 7 o / N TX FI	
	(0)	Bij Z - G 1 ⊂ 1	5)17 0	007071	<i>5</i> /3	, III	が過当と記めがの物	ш			
審査基準											
番宜奉华											
標準処理	設	定の有無	有	当初	]設	定日	平成28年9月14	日	最終更新日	平成28年9月14日	
期間	期間 7日以内							•			
聴聞等											
備考											
開づ											

処分ID	1142014		処分名	観覧料	4の免除							
区分	申請に対する 分・条例	処	<b>见分権者</b>	市長								
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	文化則	才課							
根拠規定	鈴鹿市考古博	<b>専物館</b> :	 条例			第10条						
	① 鈴鹿市考	古博物	館条例施	行規則		第13条						
基準 規定	2											
	3					<u> </u>						
	設定の有無	有	当初設	平成28年9月14日	最終更新日	令和7年9月5日						
	非公開該当	- 1 <del>-2</del> 4- 6	未設定									
	〇鈴鹿市考古博物館条例施行規則 第13条 鈴鹿市考古博物館条例第10条の規定により観覧料を免除することができる場合は、次のようによる											
	のとおりとする。 (1) 教育課程に基づく教育活動の一環として学生、中学生、小学生及びその引率者が観覧する 場合											
	(2) 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は戦傷病者手帳の交付を受けている者及びその介護者が観覧する場合											
	(3) 高齢者(7	70歳以	上)が観覧	する場		会、研究会等に参	∳加する場合					
	(5) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当と認める場合 2 観覧料の免除を受けようとする者は、鈴鹿市考古博物館観覧料免除申請書(第8号様式)を											
審査基準	市長に提出しなければならない。ただし、身体障害者等が身体障害者手帳等を提示した場合、又は市長が提出を要しないと認めた場合は、この限りでない。											
用日本十												
標準処理	設定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日					
期間	期間	即日	ı									
聴聞等												
備考												

処分ID	1142015		処分名	資料の	)貸出の許可						
区分	申請に対する 分・条例	処	<b>业分権者</b>	市長							
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	文化則							
根拠 規定	鈴鹿市考古博	<b>博物館</b> 須				第11条					
	① 鈴鹿市考	古博物	館条例施	行規則		第15条					
基準 規定	2										
	3					***************************************					
	設定の有無	有	当初設定日		平成28年9月14日	最終更新日	令和7年9月5日				
	非公開該当	- 1 <del>-2</del> 44- 6	未設定								
	〇鈴鹿市考古博物館条例施行規則 第15条 鈴鹿市考古博物館条例第11条の規定により博物館資料を貸出しすることができる者 は、次に掲げる者とする。										
	(1) 博物館法	(昭和:	26年法律第	第285号	分第2条第1項の博物	館及び同法第31	条第1項の博物館に				
	相当する施設を設置する者 (2) 国及び地方公共団体 (3) 学校を設置する者										
	(4) 前3号に掲げるもののほか、市長が適当と認める者 2 博物館資料の貸出しを受けようとする者は、鈴鹿市考古博物館資料貸出許可申請書(第9号										
	様式)を市長に提出し、その許可を受けなければならない。この場合において、当該博物館資 が博物館に寄託された資料(以下「寄託資料」という。)であるときは、当該寄託をした者(以下										
帝太甘洪					なければならない。						
審査基準											
標準処理	設定の有無	有	当初設	定日	平成28年9月14日	最終更新日	平成28年9月14日				
期間	期間	7日以	 为								
聴聞等											
備考											
כי מע											

処分ID		1143001		処分名	使用の	)許可		
区分		情に対する 条例	処	<b>见分権者</b>	その他	1	市長又は指定管	理者
担当部署	部:	文化スポ-	ーツ部	課	スポー	-ツ課		
根拠 規定	鈴唐	<b>Ē市運動</b> 旅	施設の記	設置及び管	理に関	する条例	第3条第1項	
	1	鈴鹿市運	動施設	の設置及	び管理に	に関する条例	第4条	
基準 規定		鈴鹿市運! 規則	動施設	の設置及	び管理に	に関する条例施行	第2条,第3条第1 第6条	項,第4条,第5条,
	3	鈴鹿市暴	力団排	除条例			第9条	
	設定	定の有無	有	当初設	平成26年3月1日	最終更新日	令和3年3月25日	
		公開該当		未設定	理由			
	別紛	£Γ114300	1」によ	る				
審査基準								
標準処理	設定の有無 有 当初設定日				定日	平成26年3月1日	最終更新日	令和3年3月25日
期間	期間即日							
聴聞等								
備考								
NHI 42								

処分ID		1143002		処分名		特別認	<b>设備等の許可</b>			
区分		青に対する 条例	処	処分権者	¥	その他	1	市長又は指定管	理者	
担当部署	部	文化スポ-	ーツ部		課	スポー	-ツ課			
根拠 規定	鈴原	鹿市運動旅	記設の	設置及び	が管	理に関	まする条例	第8条第1項		
	1	鈴鹿市運	動施設	め設置	及(	ゾ管理に	に関する条例	第8条		
基準 規定	2									
	3									
	設	定の有無	有	当初	設:	平成26年3月1日	最終更新日	令和3年3月25日		
		<mark>公開該当</mark> 別設備等	の制限	未設	定:	理由				
					<b>少</b> (二	·特別 <i>の</i>	)設備等を設置しよう	とするときは 使!	用申請と同時にその	
	旨を		運動施	設(指定	運	動施設	とを除く。)にあつては			
						に必要	長があると認めるとき	は, 使用者の負担	目においてその設備	
	(特		がない	と行えた	いりょ		ィベントを実施すると	とき、もしくは特別	な設備を設置するこ	
	とて	が利用者の	村便们	生につな	かく	<b>るとき</b> 。	)			
審査基準										
	む	定の有無	有	坐 知		定日	平成26年3月1日	最終更新日	令和3年3月25日	
標準処理 期間	設定の有無   有   当初設定 期間   即日						1 122 - 07] 1 1	<b>東大小く 大人が</b>   ロ	134HO-TO/120H	
聴聞等										
H+ +-				1						
備考										

処分ID	1143003		処分名	許可事	耳項変更の許可							
区分	申請に対する 分・条例	処	<b>心分権者</b>	その他	]	市長又は指定管	理者					
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	スポー	ツ課							
根拠 規定	鈴鹿市運動加	色設の記	<b>设置及び</b> 管	理に関	引する条例施行規則	第7条						
	① 鈴鹿市運規則	動施設	の設置及で	び管理に	ド管理に関する条例施行 第7条							
基準 規定	2											
	3											
	設定の有無	有	当初設	最終更新日	令和3年3月25日							
	非公開該当 (使用の変更	及化町	未設定	理由								
				より許さ	可書の交付を受けた	者が 許可され <i>た</i>	事項を変更Ⅰ ▽ ▽ は					
	取り消 そうと	すると	きは, 速や	かに、	運動施設使用変更() 管理者に提出しなける	取消し)許可申請						
	2 市長又は指定管理者は、前項の規定による申請があった場合は、その内容を審査し、適当											
	と認めたときは、運動施設使用変更(取消し)許可書(第7号様式)を当該申請をした者に交付するものとする。											
	【申請内容について】 ・運動施設使用変更(取消し)許可申請書の記入に不備はないか。											
審査基準	・運動施設使用変更(取消し)許可申請書の記入に不偏はないか。 ・使用許可書が添付されているか。 ・変更(取消し)の理由が適当か。(例:天候不順のため)											
		<i>)</i> • • • • •	ш <i>и</i> ж <u>а</u> п	, 0 (1)1	. ) (   ) (							
標準処理	設定の有無	有	当初設	定日	平成28年4月1日	最終更新日	令和3年3月25日					
期間	期間	即日										
聴聞等		•										
備考												

処分ID	1144001		処分名	図書館施設の使用の許可等							
区分	申請に対する処 分・条例 <b>処分権者</b>		市長								
担当部署	部 文化スポー	ーツ部	課	図書館							
根拠 規定	鈴鹿市立図書	書館条係	——	第5条							
基準規定	① 鈴鹿市立	図書館	条例	第4条、第6条							
	② 鈴鹿市暴	力団排	除条例	第9条							
	3										
	設定の有無	有	当初設	定日	平成27年4月1日	最終更新日	令和7年9月3日				
	非公開該当		未設定理由								
	使用の許可の基準は以下のとおりとする。 〇鈴鹿市立図書館 次のいずれかの事業を行うものであること。 (1) 図書館の運営等に寄与する事業										
	(1) 図書館の建留寺に寄子する事業 (2) 学校教育、社会教育等に関する事業で市長が必要と認めた事業 ⇒具体例として、学校図書館協議会										
	○鈴鹿市立図書館江島分館 次のいずれかの事業を行うものであること。 (1) 図書館の運営等に寄与する事業										
	(1)										
審査基準	(4) (1)から(3)までに掲げるもののほか、市長が必要と認めた事業 ⇒具体例として、地元自治会の会合										
					東用の許可を受けよう 東田を許可しないもの		の基準のいずれか				
	に該当するときは、図書館の施設の使用を許可しないものとする。 (1) 暴力団(鈴鹿市暴力団排除条例(平成23年鈴鹿市条例第2号)第2条第1号に規定する 力団をいう。)を利することとなると認めるとき。										
	(2) 公益又は公安を害し、善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。 ⇒具体例として、使用の許可を受けようとする者が、過去に館内利用者に対する暴力行為										
	を行っており、再度の暴力行為を行う蓋然性が著しく高いと認められるとき。 (3) 主として物品の販売その他これに類する行為を行うと認めるとき。										
	(4) 図書館の施設(設備を含む。以下同じ。)を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがあると認めるとき。										
	(5) 管理運営上支障を来すおそれがあると認めるとき。 ⇒具体例として、使用の許可を受けようとする者が、過去に故意に館内設備を破損させて おり、再度の同様の行為を行う蓋然性が著しく高いと認められるとき。										
	のり、再度の同様の17為を17分量が住か者して高いと認められるとさ。 (6) 鈴鹿市立図書館条例又はこれに基づく規則に違反すると認めるとき。 (7) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当でないと認めるとき。										
			、営利法人								
標準処理期間	設定の有無	有	当初設	定日	平成27年4月1日	最終更新日	令和7年9月3日				
	期間	7日間									
聴聞等											
備考											

処分ID	1144002			処分名		使用料の還付				
区分	申請 分•絫	に対する処 <b>処分権者</b> 市		市長						
担当部署				課	図書館	Ė				
根拠 規定	鈴鹿	市立図書	館条	例	第8条					
基準規定	1 3	命鹿市立[	図書館	 官条例	第8条					
	2									
	3				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
	設定	の有無	有	当初設	定日	令和3年3月24日	最終更新日	令和7年9月3日		
		開該当	1/1/1-	未設定		1 十月北級英十六	可事的珍似字体。	- トロ什会の切断ナ		
	既納の使用料は、還付しない。ただし、市長が鈴鹿市立図書館が災害等により休館の判断を した場合など特別の理由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。									
審査基準										
標準処理期間	設定	の有無	有	当初設	定日	令和3年3月24日	最終更新日	令和3年3月24日		
	ļ	朝間	1月以	人内						
聴聞等										
備考										